

TTC 提案山行実施記録表

2019年 4月 10日 報告者:T.E

山行名	大楠山(241m) 菜の花揺れる、三浦半島最高峰 [神奈川県]				
実施日	平成 31 年 3 月 23 日[土]		日帰り 公共交通利用		
天候/参加人員	天候: 雨/曇り レベル:★		参加人員: 10 名 (男 5 名/女 5 人)		
パーティスタッフ	省略				
参加メンバー	省略				
費用 一人当たり <u>1,770 円</u> (本厚木起点)	交通費 <小田急/相鉄/京急> 本厚木→海老名→横浜→ 安針塚 740 円 <京急バス> 前田橋→ 逗子 370 円 <JR/小田急> 逗子→藤沢→本厚木 660 円		合計 1,770 円(内訳)		
歩行・		歩行時間	休憩時間など	行動時間	歩行時間比(実行/計画) 1.06
	計画	3:00	1:20	4:20	行動時間比(実行/行動) 1.06
	実行	3:10	1:25	4:35	※史跡見学時間は、休憩時間に算入
実行コースタイム記録					
START 0:30 (60) 0:55 (5) 0:40 (5)					
本厚木=海老名==横浜==金沢八景==安針塚-----塚山公園 -----阿部倉 登山口-----					
8:26 8:30/8:40 9:05/9:24 9:45/9:48 9:55 /10:00 10:30 /11:30 12:25-30					
0:05 (10) 0:60 (5) GOAL					
—大楠山 241m—菜の花畑-----前田橋 BS ==JR 逗子====大船====藤沢==相模大野=本厚木					
13:15 13:20-30 14:35/14:38 15:05 /15:27 15:38/ 15:45 15:49/16:00 16:21/16:26 16:38					
※前田橋にて解散として有志による反省会を逗子駅にて実施					
コースの概要、特記事項、反省事項等					
<p>昨今の天気予報は、変動が大きく、曇り予報時は、特に微妙で実施判断が中々、難しい。公共交通利用でもある事から直近まで待つ事にし、前日の朝、横須賀地方は、登山中、降らない曇りの予報で催行を決めた。当日は、一転して朝から小雨が降っており、1 名の方よりキャンセルの連絡が入ったが当日予報では、夜半からの雨と変更になったが朝から登山開始までに止む様になっており、そのまま実施判断として安針塚駅に向かった。安針塚駅に到着後も雨は、降り止まなかったが雨など「意に介さぬ」メンバーが揃っており、雨具を装着し 10 名で予定通り登山開始となった。塚山公園は、桜の名所で会場も整備されていたが流石に誰もおらず、まず、港の見える丘にて展望を確認し、反対側の階段を上り、史跡 按針塚を見学した。按針塚は、江戸幕府の外交官となった三浦按針(ウィリアム・アダムス)夫妻の供養塔である。平戸にお墓があるがこの地の周辺=逸見、250 石を領地として貰っていた事から、建立された様である。雨が止むどころか、曇混じりで一段と強くなって来た事から、公園内の大きな四阿屋に退避し、少し、早めの昼食・休憩を取った。休憩後も冷たい雨が続き、「ここで中断して安針塚駅に戻る」提案をしてみたが聞き入れる人は、誰もおらず、大楠山への断固たる思い?にまともな再出発となった。里山をのんびり、歩き、阿部倉登山口につく頃には、雨も止まって来た。ここからが登山らしい道となるが特に問題なく、皆、元気で大楠山山頂直下も平坦な巻き道があったが直登 230 段の階段を難なく上り、大楠山山頂に立った。山頂は、風も冷たく、眺望もいま、ひとつであったことから早々に降り、御目当ての菜の花畑で休憩した。菜の花は、期待に違わず、いまが盛りで鮮やかな黄色が一面に広がっていてまさに「インスタ映え」する光景であった。冷たい雨の中を歩いて来て、甲斐があったと一同、大喜び。下山は、帰路に都合があった方もおり、やや急ぎ気味になったが登山中、随所で見かけたウラシマソウが下山中も群生していてマムシグサとの違いなどを観察しながら和やかに歩いた。1Hほどでゴールの前田橋バス停に到着し、なだれ、解散となった。</p> <p>冷たい雨で寒い日でありましたが菜の花やウラシマソウなど春めきを感じながら和やかに歩き、楽しい一日でした。</p> <p>解散後は、逗子駅前の名物、魚屋さんに立ち寄り、紹介してもらった居酒屋でおいしい魚料理を食しながらの反省会を開き、懇親を深めてから、厚木にもどった。</p>					
以上					